

仙台子ども体験プラザ ブース紹介 アイリスオーヤマ

生活する人の目線で、数多くの商品を生み出すアイリスオーヤマ。スチューデントシティでは、個人客向けに被災地支援の一環として提供されているパックご飯を、そして今欠かすことができないマスクをシティ内の会社や個人に販売しています。社員となった児童は、ユーザー目線で作られた商品をよく理解し、「商品の良さを伝える」ことをミッションとして活動しています。

【ブースで指導にあたるスタッフの方のコメント】

「子どもたちは、初めは緊張してなかなか商品を販売できないことが多いのですが、社内ミーティングを重ねるごとにお客様の目線に立ってどうしたら商品が売れるかを仲間と相談し、自分たちで考え行動に移すことが出来るようになります。活動を通じて、仲間と協力することやコミュニケーションの重要性、責任感を学びきっかけとなっています。」

「子どもたちに指示を与えるのではなく、対話を通じて自ら気づき、考え、行動してもらいます。自分たちの力で目標を達成したと実感できるように取り組んでいます。」

